

市町村名	学校名等	活動の区分	
宇陀市	宇陀市立室生中学校	学校支援	放課後 子ども教室
(住所)奈良県宇陀市室生大野1962番地 (電話) 0745-92-2033		○	
(活動の概要)			
○環境整備 (草刈り作業・運動場芝生の整備・花壇の整備・植木の剪定等)			
○学習支援 (美術科・家庭科・体育(剣道)科等の学習支援・森林環境教育等)			
○登下校時の見守り活動や本の読み聞かせ活動等			

## 《学校支援》

1. 【実施主体】 室生中学校区地域支援本部

2. 【活動支援スタッフ】

- ・コーディネーター 2名
- ・ボランティア登録数 43名

3. 【主な活動内容】

○ 室生中学校

〈環境整備・美化支援活動…草刈り作業・花壇等の整備〉… 実施時期 5月～12月

5月～9月にかけて、室生中学校の校舎周辺の草刈り作業を、延べ約15名の支援ボランティアに来ていただき実施することが出来た。

5月・12月、支援ボランティアによる花壇の整備と花苗の植え替え作業を、生徒と共同で行った。

〈各教科への学習支援活動〉…実施時期 通年

- ・**家庭科**…調理実習や裁縫(ミシンがけ)等で、年間6日間(12時間)ほど支援ボランティアさんが来校し、実習補助をしていただいた。本事業中で一番定着度の高い事業の一つとなっている。
- ・**美術科**…年間を通して、木曜日と金曜日を中心に、元室生中の美術科教員の支援ボランティアが、教科任の補助を行った。家庭科と同様に、支援ボランティアぬきの授業は成立しないと思われるほど定着している。
- ・**体育科**…次年度より完全実施される武道(剣道)の学習支援(2年生)を、地域で青少年に剣道を指導されている講師を招聘し、学習支援(約10時間)をしていただいた。
- ・**技術科**…パソコンを使用する授業の学習支援(1～3年生、操作の補助等)とホームページ更新の支援をいただいた。
- ・**総合の時間**…「1年生の福祉体験活動」において、「手話」を体験するために、2名の支援ボランティアさんに来ていただき学習支援をしていただいた。

### 〈その他の活動活動〉

#### ・ペットボトルキャップ回収活動

一昨年度より、生徒会本部が中心になってペットボトルキャップの回収活動を行っているが、今年度より中学校区内にあるコンビニエンスストア（2店舗）に協力をいただき、前年度の倍以上回収することが出来た。



## ○室生西小学校

### 〈学習支援活動〉 実施時期 5月～2月

- ◆ 読書活動(読み聞かせ、お話し会)…1年生、全校生(6月～1月)
- ◆ 音楽楽器指導補助…3年生(10月)
- ◆ 昔の暮らしや地域についての学習補助…1・3年生(1月～2月)
- ◆ 総合的な学習(シイタケ栽培の指導)…4年生(5月～2月)

### 〈環境備・美化支援活動〉 …実施時期 5月～11月

- ◆ 草刈り、樹木の剪定、清掃活動等の作業
  - ・7月から8月にかけて、学校校庭を中心とした環境美化作業をしていただく。
- ◆ 運動場芝生化事業での作業
  - ・7月に、運動場芝生化にむけた作業に関し、ボランティアの方々に協力いただいた。
- ◆ 花壇整備・プランターへの花植え
  - ・5月から10月にかけて、校舎周辺の花壇やプランターへの花の植え付け整備に協力していただいた。

## ○室生東小学校

### 〈学習支援活動〉 …実施時期 通年

- ◇ お話し会・本を楽しむ会…全学年(1・2学期)
- ◇ 森林環境教育…5年生(3学期)
- ◇ 農園作業の実習補助…1～6年生(5月・10月)

### 〈環境整備・美化支援活動…運動場芝生や花壇等の整備〉 …通年

- ◇ 5月～10月、支援ボランティアによる花壇の整備や花苗の植え替え作業を、児童と共同で行った。
- ◇ 児童の保護者を中心とした支援ボランティアによる草刈りや芝生の整備(芝刈り)等を行った。



市町村名	学校名等	活動の区分	
宇陀市	室生中学校（室生地域ふれあい活動）	学校支援	放課後子ども教室
(住所)	(電話)		○
(活動の概要) ①室生中学校 解放研究クラブ 地元で様々な活動・活躍をする人たちと接することで、地域の良さを再発見する。 また、地域へメッセージを発信することにより「つながり」の大切さを学ぶ。 ②室生西小学校 少子高齢化は本校区においても例外でなく、それによって地域から元気がなくなり人々の暮らしも変わりつつある。そのような中で、地域の暮らしを高めよりよい地域づくりに取り組んでいる人がおり、その人たちの取組やそれに関わる様々な思いを聞き、また、地域とのふれあいを通し、自分達の生き方や地域の将来について考えようとする資質を育てるきっかけとなる活動を行う。 ③かんかん太鼓 昔からある地域の太鼓を使用し、太鼓を叩くことにより豊かな感性と情緒を養い、仲間意識の向上と協調性を育む。			

## 《放課後子ども教室》

- 1 【教室名】 ①室生中学校 解放研究クラブ  
 ②室生西小学校  
 ③かんかん太鼓

- 2 【該当校区】 室生中学校区

- 3 【活動場所】 ①室生中学校・中学校周辺  
 ②室生西小学校・小学校周辺  
 ③室生北児童館

- 4 【活動状況】 ①毎週水曜日（夏期休業中4日）実施・年間17日実施  
 ②毎週火曜日（夏期休業中1日）実施・年間17日実施  
 ③金曜日（夏期休業中5日）実施・年間5日実施

- 5 【参加児童・生徒数】 ①登録数 119 人  
 ②登録数 5 人  
 ③登録数 18 人

### 6 【活動支援スタッフ体制】

コーディネーター	1 人		
学習アドバイザー	① 3 人	安全管理員	3 人
	② 1 人	安全管理員	1 人
	③ 1 人	安全管理員	2 人
ボランティア登録数	③ 1 人		

### 7 【安全管理体制】

- ①安全管理員として毎回2人以上を配置する。さらに活動場所が複数に及ぶ場合には、可能な限り安

全管理員・学習アドバイザーも含めて多く配置し、生徒の安全管理を図った。

②毎回1名を配置し安全管理につとめた。

③毎回2名を配置し安全管理につとめ、それに加えてボランティアも1名参加し安全管理につとめた。

## 8【主な活動内容】

### ①室生中学校

(人権啓発横断幕作り) 実施時期 5月～2月 年間8日実施

人権啓発の大横断幕を作成し、地域の方が目に触れるところに貼りだした。

(郷土の名人に学ぶ) 実施時期 8月23日～8月25日 年間3日実施

○夏期休業中にそれぞれ数名で地域に住む名人のもとを訪れ、6種の体験をした。

○花の郷に赴き、花の植え替え作業や摘み取ったブルーベリーを使って、ジャム作りを体験する。

○きり絵で有名な人のもとを訪れ、きり絵の作品作りを体験する。

○インテリアショップのもとで、たたみづくりの学習をさせていただき、小さなたたみを作成する。

○刀鍛冶で有名な工房にお邪魔し、刀づくりの学習をしたあと、5寸釘からペーパーナイフをそれぞれが作成する。

○このグループは、文化芸術活動体験施設の草木染めの教室を訪れ、染色を体験する。

○地元の方にお越し頂き、郷土料理を教えて頂いた。

### ②室生西小学校

(地域の人々に学ぶ) 実施時期 10月～2月 年間9日実施



地域で聴覚障害のある人たちのために支援活動をされている「うだ要約筆記の会」を講師に招き、要約筆記について学んだ。



地域の環境を守る活動をされている「地球の環境を守り隊」を講師に招き、環境を守るためにはどのような活動をする必要があるのかを学んだ。

### ③かんかん太鼓

(太鼓) 実施時期 7月～8月 年間5日実施



夏期休業中、講師を招き太鼓の練習を行った。  
中学生は小学生に指導する場面も見られた。